



～主な予算の使い道～



志免宇美線街路事業負担金

福岡県が実施する都市計画道路志免宇美線街路整備事業に係る平成30年度事業費2億4,000万円のうち、地元負担金として4,000万円(90%を起債)を計上。

今後9年間で志免町の吉原地区までの開通を予定。



志免宇美線2工区接続部分(平成地区)

施工監理業務委託料・学校整備工事請負費

宇美小学校の既設トイレの環境改善を図るため、和式便器から洋式便器への取替え、1階多目的トイレの設置などの改修工事を実施。

- ・施工監理業務委託料(単独) 162万円
- ・学校整備工事請負費(補助) 5,800万円



宇美小学校トイレ

道路改良工事請負費

防災・安全社会資本整備交付金(交付率55%)を活用し、町道井野～吉原線の一部と町道柳原～大名坂線の一部の舗装修繕工事を、社会資本整備総合交付金(交付率50%)を活用し、宇美二丁目地内と町道炭焼～新田原線の狭あい道路拡幅整備をそれぞれ実施。

予算総額 1億5,900万円。



宇美2丁目地内狭あい道路(辻荒木地区)

特定教育・保育施設運営経費ほか

民間保育園等に対し、子ども・子育て支援法に基づき運営費及び事業費の一部を負担することにより、待機児童ゼロをめざす。

予算総額 6億4,604万円。

30年度新規

- ・四王寺坂ひかり保育園(定員50名)
- ・ゆうあいおむすび保育園(定員19名)
- ・すみれ乳幼児園(定員19名)



新設された四王寺坂ひかり保育園

当初予算審査特別委員会

平成30年度予算を徹底審査

一般会計

子ども医療費

子ども医療費が119万円減少している理由は。

有害鳥獣捕獲業務委託料

農作物被害も甚大であり、今後人との対策はあります。

宇美町獣友会と糟屋郡高齢者福祉事業団に委託して、巡回などを行っている。

当初予算について

当初予算については、議長

を除く議員全員による当初予算審査特別委員会を設置し、

主な質疑を要約してお知らせします。

後期高齢者医療会計

日本一高い高齢者医療費を安く抑えるための取組みは。

若い世代から健康診断の受診と結果に基づいた保健指導を行っている。

反対討論

入江政行議員

後期高齢者医療制度は、長生きするほど高齢者の負担が重くなるため、制度の廃止を訴える。

反対討論

入江政行議員

国保税は、世帯によつては、年収の1割を負うことになり、大きな負担となつてゐる。国庫負担の引き上げと、滯納者への資格証、短期保険証発行による切り捨て廢止を訴える。

国民健康保険会計

宇美町の滞納世帯数は、

滞納の実態は。

滞納世帯数は1204世帯。

滞納者に対し、まず電話や手紙で連絡し、窓口に来ていただき対応。できるだけ強制徴収にならないよう配慮している。

防犯灯整備工事請負費

LED防犯灯の設置状況は。

町内全ての防犯灯は3923基、内LED防犯灯が839基で、設置率は約21%となっている。

反対討論

入江政行議員

後期高齢者医療制度は、長生きするほど高齢者の負担が重くなるため、制度の廃止を訴える。

個人番号カード関連事務交付金

今年に入って、21件を発行。平成28年から発行を開始して普及率は8%となつてている。

県知事・県議会議員選挙管理執行経費

選挙会場が8会場から5会場に減少している。

特定保育施設運営経費

新しく民間保育園が開設されたことにより、

待機児童の解消につながったのか。

平成30年3月時点で45人の待機児童がいたが、現時点では、待機児童0人に改善された。

賛成討論

南里正秀議員

財政改革推進プラン2年目の厳しい財政運営の中、一本松公園再整備の第一歩としてトイレの改修、公共交通施設再配置計画の策定、都市計画道路志免字美線2期工区事業費ベースで2億4千万円計上など明るい兆しも出てきた。

また、30年度当初待機児童ゼロの見込みも喜ばしい話題。

一方、災害時の避難所としても利用する学校施設のエアコン等の設置、トイレのバリアフリー化、交通渋滞解消のための道路整備促進、消防団員不足など喫緊の課題もあり、迅速かつ積極的な取組を期待する。